

みよし市

スポーツ推進委員だより



2020. 3. 15
No.058

発行・編集／みよし市スポーツ推進委員会 〒470-0224 みよし市三好町池ノ原1 三好公園総合体育館内
URL: <http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/sports/sportssuisiniin.html>
TEL: (0561)32-8027

1

市制施行10周年記念

令和2年新春みよし市マラソン駅伝大会

令和2年1月26日(日)当日天候不順の折、開会式と共に新春にふさわしい天候のもと開催することが出来ました。

特別ゲストとして、柏原竜二さん・森脇健二さんをお迎えランナーと一緒に出走、中継地点でランナーに声援を送りてもらいました。

グランドでは、参加者の方々と一緒に写真撮影、会話にとおおいに盛り上げて頂きました。

ランナーは、県内外から「1818名」参加していただき

「ジョギングの部」「マラソンの部」「駅伝の部」で行われました。



〈柏原さんマラソン10部に出走!〉



〈森脇さんランナーにハイタッチ応援〉



〈柏原さんランナーにハイタッチ応援〉



ジョギングは、順位には関係なく楽しそうに喜びあふれるゴール!

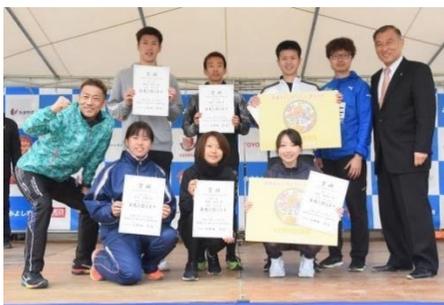
マラソンは、個人競技で日頃の練習の成果を発揮し 達成感に満ち溢れた様子が印象的でした。

駅伝は、団体競技で、次の走者に、タスキを繋ぐ

使命感と責任感があります。

アンカーのゴールと共にチームで喜び合う姿に感動しました。

沿道、中継地点・グランドからの多くの声援ありがとうございました。



〈 表彰された方々は、市長、大会委員長、特別ゲストの皆さんと記念撮影 〉



新春を駆け抜けるランナーの皆さんは、ゴールした瞬間、家族、知人仲間と共に健闘を称え、おしるこ・おでんをいただき安堵の胸をなでおろした時の笑顔がとてすてきでした。

この大会の開催にあたり、ご尽力頂きました全ての皆さまに心より感謝申し上げます。

< あと少しで、ゴールです!! >

2

三好特別支援学校との協働事業

令和2年1月29日(水) みよし市スポーツ推進委員との協議事業が行われました。
6チームに分かれて「ラダーゲッター」・「ディスクゲッター」・「カローリング」を体験して頂きました。

ラダーゲッター

紐を調節しながら投げたり、バウンドさせて投げたり、高く投げたりと、工夫して投げる姿がみられました。得点が入ると大いに盛り上がりました。3球とも得点することができた子がとても多く、私たちもびっくりしました。



ディスクゲッター

みんなドッチビーを力強く投げていました。慣れてくると、距離を離してチャレンジしたり、友達と枚数を競ったりする姿がみられました。的が抜けない時は、周りの子が「がんばれ！」と声をかけていました。
また、的を抜いた時は、「やったー」とハイタッチする姿がとても素敵でした。

カローリング

未経験の生徒が多かったですが、徐々にコツを掴んでいきました。優しくローラーを滑らせたり、相手のローラーに当てて弾き出すなど、チームで作戦を立てて取り組んでいました。
授業後に「またカローリングをやりたい！」と話す子がたくさんいて、とても嬉しかったです。



推進委員より

みんな、楽しそうに競技している様子でした。最後にお礼の言葉もいただき、とてもうれしい気持ちになりました。来年も楽しい時間が過ごせればと、思います。
ありがとうございました(*。^*)

3

第67回東海四県スポーツ推進委員研究大会1日目

令和2年2月14日(金) 浜松アリーナにて講演が開催されました。
講師に大棟耕介さん (NPO法人日本ホスピタル・クラウン協会 理事長)

演題 「幅広い世代にスポーツを普及させるためのクラウン流コミュニケーション術」

闘病中の子ども達に笑顔を届ける「ホスピタル・クラウン」活動を日本を中心に海外でも行われておられます。バランス芸などパフォーマンスは、観客を惹き付ける魅力があります。
多くのテレビ出演されたり、たくさんの著書を出版その中でTVドラマ化されたものもありました。
現在は、「笑いは、職場環境を変える」などの講演会を年間200本程行われています。
機会がありましたら、講演会に参加してみたいと思いました。



その後表彰式が行われました。みよし市から原田委員が令和元年度東海四県スポーツ推進委員功労賞を、受賞しました。原田委員より「皆さんのお陰さまで、受賞することが出来ました。益々精進していきたいと思っております。ありがとうございました。」受賞の喜び述べられました。

4

第67回東海四県スポーツ推進委員研究大会2日目



他の市や町のスポーツ推進委員ってどんな活動をしているの？
私たちはそれを知るため、そして新しいものを取り入れるため
いろいろな研修に参加します。
令和2年2月15日(土)湖西市アニメティプラザメインアリーナで行われた
第67回東海四県スポーツ推進委員研究大会で
裾野市と湖西市の研究協議を勉強してきました。

裾野市の発表は「すぐその場で脳(のう)とからだの元気をはじめよう」(すそのから元気)というテーマで、
運動習慣の定着と拡大、自宅で簡単にできる運動、レクリエーション運動
についての情報を積極的に提供するというものだそうです。
実技では「サザエさん」「浪漫飛行」「ダンシングヒーロー」の曲に合わせてリズム体操を行いました。
日頃運動習慣のない人、運動する時間のない人、スポーツ教室・大会に参加できない人たちへの
普及を進めることが今後の課題とのことでした。



湖西市の発表は「デカスポテニス」(さあ、あなたの町でもやってみよう)
というテーマで、「でかいスポンジボールを使ったテニスのようなもの」を、
安全で手軽に子供から高齢者まで誰でも楽しめるスポーツとして普及させる
取り組みでした。
実技では実際に代表者(各市町2名ずつ)がデカスポテニスを体験しました。
全国大会開催の実現を夢見て、交流会や研修会を通して
近隣市町の協力を得ながら普及推進活動に取り組んでいかれるとのことでした。

5

静岡市まちづくり公社 視察研修



「清水ナショナルトレーニングセンター」視察させて頂きました。
建設目的は、21世紀の少子・高齢社会を迎えるにあたり、すべての市民が
健康でより豊かな生活を取り入れることができるよう宣言
(旧清水市 H3年7月)した「スポーツ健康都市」の具現化を
目指すとともに、サッカーに限らず様々なスポーツのトッププレイヤーから
子供、シニアまでの各レベルに応じた利用や、企業、市民団体、
指導者育成の研修の場、さらには各種スポーツ教室の開催など幅広い
利用を図り、スポーツを通じた人づくりや交流の場づくりを目的として活動。



<質疑応答の様子>

トレーニング内には、オープンタイプレストラン宿泊施設がもうけられて、
シンプルな空間の中に洗練された雰囲気漂っていました。
館内は、全館バリアフリー。障害者・年齢・国境を越えたすべての
アスリートが交流する拠点。スポーツの楽園でした。
とても充実した設備で、皆さん心も身体もリフレッシュできる施設でした。
施設見学、質疑応答にておおくを学ばさせて頂きました。